

三島市制施行70周年記念

写真でふり返る

三島の70年

平成23年4月17日(日) ～ 5月29日(日)



昭和27年楽寿園開園



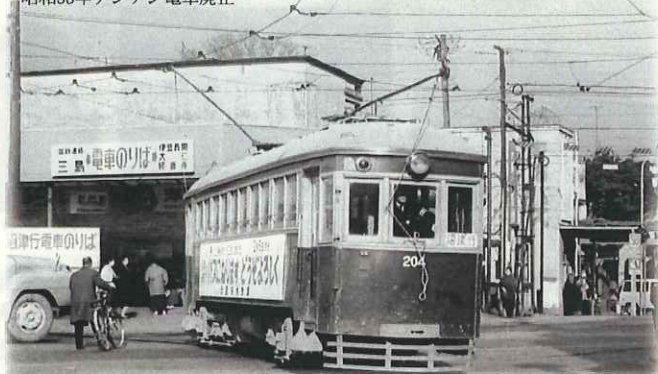
昭和29年中郷村合併



昭和33年狩野川台風



昭和38年チンチン電車廃止



昭和39年コンビナート反対運動



三島市郷土資料館

静岡県三島市一番町19-3 楽寿園内
TEL055-972-8228 FAX055-981-3730
<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/kyoudo/>

開館時間 9:00～17:00
休館日 毎週月曜日
(但し祝祭日の場合は翌日)
入館料 無料 (但し楽寿園入園料として
大人300円小中学生50円)

静岡新報

先進熱海を凌駕 一躍県下第五位の都市へ

三島市は、昭和16年4月29日の市制施行から今年で70年を迎えます。当時の三島町と錦田村が合併して、人口約34,000人の三島市が誕生しました。前年の昭和15年には紀元2600年を記念して自治体の合併が進められたこともあり、静岡県下6番目、全国では180番目の市制施行となりました。

今回の企画展では70年を迎えた三島市の歩みを写真でふりかえると同時に、明るい希望に満ちた三島の将来に向けて市民の皆様と共に進むまちづくりの一助となることを目的に開催します。

次回企画展
「三四呂人形の見た近代」
平成23年6月11日(土)～9月25日(日)



三島市誕生を伝える静岡新聞(昭和16)

三島町錦田村ヲ廢シ市制施行ニ関スル覺書

一 三島町錦田村ヲ廢シ其ノ區域ニ市制ヲ施行シ三島市ヲ設置ス
 一 錦田村役場吏員ハ全部三島市吏員トシテ推承シ待遇ヲ向上ス
 一 錦田村有給吏員ニシテ三島市吏員ニ推承シ待遇ヲ向上ス
 一 扶助料退職死亡給典金等算出ノ基本トシテ左ノ年數ヲ算定ス
 一 但雇傭人ハ右ノ準ニシテ推承ス
 一 錦田村有給吏員ノ現金ハ有償證券ハ市制施行以前ノ監督官
 廳ノ承認ヲ得テ必要經費ヲ支出シ殘餘ハ錦田村公共事業費ト
 シテ別途保管ヲ爲シ之レカ處分方法ハ三島市ノ議決ニ依リ
 一 若千名ノ委員ヲ選定シ該委員ノ協定ノ上公益ヲ増進スル
 一 現金有償證券以外ノ財産ハ三島市ニ引継グモトス
 一 錦田村ノ有償債權債務ハ三島市ニ於テ引継グモトス
 一 錦田村小学校及第一分教場第二分教場ノ経営ハ現狀
 ヲ維持スルコト

一 錦田青年學校及坂青年學校ノ経営ハ現狀ヲ維持スルコト
 一 錦田村役場廳舎ニ其ノ存在シ各種團體ノ事務所及公會
 用ニ供シ維持修繕費ハ市費ヲ以テ支拂フモトス
 一 錦田村各都部ヲ有ル財産ハ現狀ヲ維持シ永久各部落有財産
 トシテ遺贈ヲ重スルコト
 一 財田村谷田中ノ竹倉共有財産ハ現狀ヲ維持シ永久三島市共有
 財産トシテ遺贈ヲ重スルコト
 一 但市制第百四十四條第百四十五條ニ依リ條例ヲ設定シ區會
 ヲ設ケルコト課知事ニ其申シ之レカ實現スルコト
 一 三島町錦田村川原々谷共有地ハ各地籍毎ニ共有權ヲ分割シ
 三島町地籍ノ屬スル分ニ三島町有地トシ川原々谷地籍ノ屬スル分
 ハ川原々谷所有トスルコト
 一 但區會ヲ設ケルコトハ前項ニ同シ
 一 三島町錦田村組合ニ屬スル債權債務ハ三島町錦田村川原々谷
 一 於テ均等負擔スルコト
 一 三島町錦田村川原々谷共有地ノ地租 収入及經費ハ三島町川原
 一 々谷ニ於テ均等負擔スルコト

三島町錦田村ヲ廢シ市制施行ニ関スル覺書(昭和16)

初代三島市長 花島周一

三島市誕生を伝える静岡新聞(昭和16)



パサティナ都市緑地(昭和32) 完成当初の三島市役所庁舎(昭和35) 国道1号 三島バイパス開通式(昭和37) 昔の国道136号 下田バイパス(昭和45) 工事中の新幹線三島駅(昭和44) ヤオハン三島の開業(昭和47) 10万都市達成の様子(昭和61) 三島市民生涯学習センター完成(平成9) 街中がせせらぎ事業整備(平成13) 本町タワービル(平成17)

三島市70年のあゆみ

項目	年号	西暦	主な出来事
三島市への道のり	大正8	1919	野戦重砲兵第2連隊が三島に移転(翌年には第3連隊が移転)
	昭和5	1930	11月26日、北伊豆地震が起こる(マグニチュード7.0)
	昭和9	1934	12月1日、三島駅開業
	昭和10	1935	4月1日、北三島と三島町が合併(人口28,143人)
三島市の誕生	昭和16	1941	4月29日、錦田村と三島町が合併し、三島市誕生(人口33,533人)
	昭和21	1946	庶民大学三島教養が発足
			日本大学予科が三島に開設
	昭和22	1947	6・3制教育が始まり、新制中学が設置される
	昭和24	1949	国立遺伝学研究所が三島に開設
	昭和27	1952	三島市立公園楽園が開設
	昭和29	1954	4月1日、中郷村と三島市と合併(人口58,128人)
	昭和32	1957	パサティナ市と姉妹都市提携
	昭和33	1958	9月26日、狩野川台風
	昭和35	1960	市役所庁舎の完成
昭和37	1962	国道1号 三島バイパス開通	
昭和38	1963	「チンチン電車」の廃止	
成長期の三島	昭和39	1964	石油化学コンビナート反対決議
			東海道新幹線開通(三島駅は未設置)
	昭和40	1965	住居表示による町名変更、浄水場完成
	昭和43	1968	国道136号 下田バイパス開通
	昭和44	1969	新幹線三島駅開業、東名高速道路開通
	昭和45	1970	「市の木(イチヨウ)」「市の花(シマザクラ)」制定
	昭和46	1971	10月5日、三島市郷土館開館
	昭和47	1972	ヤオハン三島ショッピングセンター開業
	昭和49	1974	5月9日、伊豆半島沖地震が起こる(マグニチュード6.9、三島は震度4) 7月7日、七夕祭
	昭和52	1977	三島市民体育館が完成
花開く三島	昭和61	1986	4月11日、人口10万人突破
	平成2	1990	9月16日、秋雨前線による集中豪雨で大場川が氾濫
	平成3	1991	4月、三島市民文化会館がオープン ニュープリマス市との姉妹都市提携
	平成9	1997	生涯学習センター、総合防災センター、みしま聖苑が完成、FMみしまかんなんみ開局 麗水市と友好都市提携
	平成12	2000	三島市役所がISO14001を取得
	平成13	2001	市の「カワセミ」に制定される 街中がせせらぎ事業開始
	平成17	2005	4月1日、本町タワービルがオープン
平成22	2010	4月、順天堂大学保健看護学部開校	

【ご利用案内】
 開館時間 9:00～17:00
 休館日 月曜日(祝日の場合翌日)
 入館料 無料(ただし楽園園入園料として大人300円小中学生50円)
 JR東海道線三島駅南口より楽園園駅前口を経て徒歩約7分。
 楽園園西側に有料駐車場があります。

協力(順不同・敬称略) 関守敏 静岡新聞社 三島市広報広聴課